利用者における児童発達支援事業所自己評価結果（公表）

事　業　所　名：町田市子ども発達センター
公　　表　　日：２０２３年9月２０日
対象の利用児童数：６９人
実　　施　　日：２０２３年6月９日～6月３０日
回　　収　　数：５８件
回　　収　　率：約８４％
・個人やグループが特定できる内容に関しては、一部文章を変更し記載しています。
・設問への回答が未記入の項目があり、必ずしも項目別回答率の合計が１００％にならない場合があります。

設問１：子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

項目別%	はい：９３．１％	どちらでもない：３．４％	いいえ：０．０％	わからない:３．４％
ご意見	・限られた空間を工夫されていますが、集まりの時などやや狭いと感じます。 ・目が届く広さなので良いと思います。 ・中庭も部屋ももう少し広いといいなと感じますが、基準を満たしていることは承知しております。 ・十分すぎる広いスペースがある。			
回答	・療育に関するスペースについては、基準を満たしておりますが、適切な療育環境となるよう、さらに工夫をしてまいります。 ・お子さんの発達特性に配慮し、個々のお子さんが見通しを持ち、落ち着いて楽しく過ごすことができるように、プログラムによって部屋を使い分けています。			

設問２：職員の配置数や専門性は適切であるか

項目別%	はい：９３．１％	どちらでもない：１．７％	いいえ：０．０％	わからない:５．２％
ご意見	・児童指導員と保育士の違いの説明が欲しい。人数だけ考えたら適切であるとは思う。 ・いつも親身に指導していただいて、感謝しております。 ・職員の方も充実してみてくださっています。			
回答	・保育士は保育士資格保有者のことを指し、児童指導員は幼稚園教諭、教員、社会福祉士等の資格を持っている職員の任用資格の名称です。 週５日通園、週１日通園において、「児童指導員」として表記している 16 人のうち、12 人は保育士資格も有しております。 ・引き続き、法令基準を尊守した職員を配置します。			

設問３：生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか

項目別%	はい：７７．６％	どちらでもない:１３．８％	いいえ：０．０％	わからない：８．６％
ご意見	・施設が古い。わかりにくい。 ・生活している所を見ていないので構造がわからない。 ・エレベーターでの乗降時にガタガタする。もっとスムーズに乗降させてあげたい。			
回答	・お子さんに伝わるように、実物やカード、マークや文字や数字等、目で見てわかるような工夫に取り組んでいきます。 ・一人ひとりのお子さんに合わせて、よりわかりやすく快適な環境を目指します。 ・環境・設備については、安全点検を定期的に実施し、不具合が生じた場合は速やかに対応をしています。			

設問４：生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか

項目別%	はい：７５．９％	どちらでもない：１９．０％	いいえ：３．４％	わからない：１．７％
ご意見	・お着替え用のマットが清潔には思えない。消毒や掃除がされているのか知りたい。 ・基本的には綺麗だが施設が古いせいかたまに虫が出る。 ・施設が古い。良い印象は無い。 ・建物は古いが綺麗だと思う。 ・さまざまな部屋で活動しているらしく、毎回違った内容で喜んでいるらしい。 ・建物は古いですが、しっかりと清掃されている印象です。 ・どうしてもおむつ替えの時に共有のものを使うため、ゴロンとしないと変えられない場合の子とそうでない子とで分けた方が清潔感あるかなと思う。パンツも履いていない状態でマットに座る子もいるからその後に使うと思うとちょっと衛生的にどうなのかなと毎週思ってる。 ・施設の老朽化はどうしても感じる。週１クラスだからなのか、外での活動は行わないのか感じていた。 ・建物は古いが、清潔にされている。クッションルームなどの洗濯はされているか気になる。 ・設備の古さを感じるが、決められた場所に決められた物があり、整頓されている。子どもにとって分かりやすい。			
回答	・おむつ替えのマット類は、都度の消毒を実施していますが、更に徹底していきます。 ・クッションなどのファブリック類は、毎日の消毒と、定期的にカバーの洗濯を実施しています。 ・施設、設備の老朽化に関しては、計画的な維持管理を実施しています。 ・週１日通園の屋外活動については、お子さんの発達特性をふまえて活動内容を検討していきます。			

設問５：子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか

項目別%	はい：９１．４％	どちらでもない：５．２％	いいえ：０．０％	わからない：３．４％
ご意見	・課題や対応策を具体的に提示、実践してくださっていて、感謝しております。 ・計画はあるが、慣れるという内容で、意味があるのかわからない。 ・先生によって受け取りかたが違うように思う。 ・客観的かつていねいで好感が持てる。家庭での苦労や要望も取り入れてもらい、とても助かった。 ・支援計画はされていると思いますが、時々疑問を感じる事があります。			
回答	・保護者のニーズを把握し、療育の中でのお子さんへのアセスメントに基づき、お子さんの発達特性に合わせた具体的な支援内容を盛り込んだ児童発達支援計画を作成します。 ・利用開始時の児童発達支援計画では、センターでの新しい環境に慣れることを目標に掲げ支援内容を計画に記載しますが、より具体的でわかりやすい表現を目指します。			

設問６：児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

項目別%	はい：７７．６％	どちらでもない：６．９％	いいえ:０．０％	わからない：１５．５％
ご意見	・一般的な内容で、適切かわからない。 ・支援ガイドラインの内容がよくわからない。説明を受けたのかもしれないが、初期にいろいろ詰め込みすぎて追いつかず。行事については伝えられたが、地域支援の内容の説明に結びつかず、わからない。 ・支援計画はされていると思いますが、時々疑問を感じる事があります。			
回答	・児童発達支援計画は、必要な項目選択や、具体的な支援内容になるように、お子さんを適切に評価し、作成します。 ・ご不明な点については、共有を図りながら、よりよい児童発達支援計画にしていきます。			

設問７：児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

項目別%	はい：８６．２％	どちらでもない：６．９％	いいえ:０．０％	わからない：６．９％
ご意見	・計画には沿っているかもしれないが、効果があるのか。他の民間施設の方が効果がある。 ・概ね出来ているが全て出来ているわけではない。 ・支援計画はされていると思いますが、時々疑問を感じる事があります。			
回答	・生活や遊びの中で目標達成に向けた取組みをしています。支援内容について共有するためにも親子療育日等、療育に参加する機会を設けていますので、ぜひご参加ください。			

設問８：活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

項目別%	はい：６９．０％	どちらでもない：１７．２％	いいえ:０．０％	わからない：１３．８％
ご意見	・年長児は特に、着席して各自の机で課題をしたり、絵本を読んだり、お絵描きをしたりする時間を増やしてほしいです。小学校へ進学した時との着席時間のギャップがかなり大きいように感じます。紺や水色のお部屋に知育玩具がもう少し増えると良いなと思います。　入園前の療育グループで実施されていた、知育玩具を自由に選んで着席して一定時間集中して取り組む活動が週５日通園でもあると良いなと思います。 ・年少から入園しているが年少～年長にかけてのプログラムが似かよっている気がします。 ・現在年長なので、できれば連絡帳の書き方の練習など、小学校生活で必要なこともたまに取り入れてもらえるとうれしいなあと思いました。			
回答	・繰り返しの活動により、お子さんが安定して過ごすことを基本としながら、活動が固定化しないよう、それぞれのお子さんの発達に合わせてプログラムの設定をしています。 ・一定時間着席すること、必要な人に注目すること、様々な素材や道具を適切に扱うこと等、それぞれのお子さんの発達の状況に合わせて学習に取り組む基礎を形成するように、さらに支援していきます。			

設問９：保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

項目別%	はい:２５．９％	どちらでもない:１３．８％	いいえ:３９．７％	わからない：２０．７％
ご意見	・外部の子ども達との交流できる機会があると良いなと思います。 ・コロナの影響だと思うが現時点では無い。 ・家庭においては障害ない子どもとの交流機会はあるが、センターを通じては今のところ無い。 ・幼稚園にも通っているため ・通園先では、あるかどうかはわからない。自分の家族やお友達とは交流している。 ・まだ分からないが、家庭状況によって利用のしかたが違うため、障害のない子どもと活動する機会は差が大きいのではないか。 ・２０２２年の「夏まつり」でまあちのお兄さん、お姉さんとの交流がありました。週１グループでも交流の機会が増えるとうれしいです。			
回答	・夏まつりや高校生療育体験ボランティアなどを通した異年齢での関わりの機会を設けています。保育所等との交流については、再開に向けて慎重に検討を行っています。			

設問１０：運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか

項目別%	はい：９４．８％	どちらでもない：３．４％	いいえ:０．０％	わからない：０．０％
ご意見	・もっと丁寧でもよい。			
回答	・入園前に実施する契約及び入園説明会で、契約書及び重要事項説明書に基づいて説明を行っています。引き続き、わかりやすい説明に努めてまいります。			

設問１１：児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか

項目別%	はい：８７．９％	どちらでもない：１．７％	いいえ:０．０％	わからない：８．６％
ご意見	・個別の計画が丁寧であるため問題はないが、支援ガイドラインの内容はよくわからない。どこまでを目指しているのかのねらい等詳しく教えてほしい。			
回答	・前期と後期に児童発達支援計画作成のための面談を実施し、作成した計画書に基づいて、支援内容を説明しています。児童発達支援ガイドラインについては、以下をご参照ください。 ★児童発達支援ガイドライン https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000171670.pdf			

設問１２：保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか

項目別%	はい：８６．２％	どちらでもない：５．２％	いいえ：１．７％	わからない：５．２％
ご意見	・参加できない親向けの資料などいただけると嬉しいです。 ・まだこれから受けたいと思っている。			
回答	・保護者研修会やペアレントトレーニングの案内は、すみれだより（週５日通園利用者向けに発行しているおたより）や案内文の配布、まちだ子育てサイトに掲載し実施しています。ぜひご参加ください。 ・週５日通園、週１日通園に在籍しているお子さんの保護者を対象にした、ペアレントプログラム（にこにこプログラム）を開催しています。参考資料については、今後まちだ子育てサイトに掲載いたします。			

設問１３：日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか

項目別%	はい：９１．４％	どちらでもない：５．２％	いいえ:０．０％	わからない：１．７％
ご意見	・日ごろの連絡(体調や様子の報告など)は行われていると感じている。親子療育参加時に、生活内での困り感などを聞いて頂きたく思う時もあるが、子がいて療育活動もあり、なかなかゆっくりお話できることが少なく残念に思う。 ・いつも親身になって聞いてくれるので相談しやすいです。 ・先生との相性がある。 ・家庭のみならず、努力次第で幼稚園、民間との共有につなげ、よりよいかかわりに繋げる可能性を感じている。 ・すぐに実践していただいて助かってます。			
回答	・今後もお子さんの様子について、連絡ノートや面談、電話などを通して共通理解を図ってまいります。			

設問１４：定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

項目別%	はい：９１．４％	どちらでもない：６．９％	いいえ:０．０％	わからない：０．０％
ご意見	・常に親身に相談に乗ってくださり、専門の先生とお話できる機会もあり、とても助けられています。 ・回数が多い。また、平日の昼間に、対面か電話のみで、時間や方法ともに改良の余地あり。 ・先生による。 ・心のケアについても気配りがあり、子育てに前向きになれた。			
回答	・児童発達支援計画作成にあたり、保護者の方には、「家庭での様子」をご提出いただき、面談において共有しています。 ・連絡ノートへの記述だけでなく、親子療育日や療育参加で直接相談をする機会や、電話相談等を実施しながら、今後も寄り添った支援ができるよう、努めてまいります。			

設問１５：父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

項目別%	はい：６２．１％	どちらでもない：１７．２％	いいえ：５．２％	わからない：１３．８％
ご意見	・コロナの影響で活動がかなり制限されてしまっていたと思います。 ・今年度行われた就学報告会（新１年生の保護者を囲んで）は大変有難い機会でした。 ・あるが、支援されているかはわからない。 ・お部屋の提案や時間の延長など、必要に応じて臨機応変に対応していただいているので助かっています。 ・家族、家庭の状況により差異があるとおもう。これから複数人で支援施設へ来る機会ができれば、より実現可能かと思う。 ・週１グループは週５グループの保護者の方々と比べるとお会いする機会が少ないので、「保護者同士の連携」も少ないと思います。			
回答	・保護者会や保護者会主催の集会への場所の提供・設定支援を行っています。また、移行支援の一助として、6 月には「新１年生の保護者を囲んで」を開催し、多数の保護者の参加がありました。 2 月には、保護者会との共催として「就学報告会」の企画を進めています。 ・懇談会や保護者の療育参加等、行事を通じて交流の機会を設けています。			

設問１６：子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか

項目別%	はい：８１．０％	どちらでもない：８．６％	いいえ：１．７％	わからない：６．９％
ご意見	・とても相談しやすく、迅速に対応してくださっていると思います。 ・いつもすぐ対応してくださって助かっている。 ・先生による。 ・まだ入所したてで分からない。（相談はしているが、対応がスピーディであるかどうかは、これからわかると思う） ・先生方は良くしてくれていると思いますが、時々これでいいのかな？と疑問を持つことがあり、正直頼りないかなー？と思う事があります。			
回答	・ご意見・ご相談・申入れについては、いつでもお声掛けください。引き続き、真摯に対応してまいります。			

設問１７：子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

項目別%	はい：８７．９％	どちらでもない：８．６％	いいえ：１．７％	わからない：０．０％
ご意見	・平日に電話が多すぎる。しかも内容が無い（うすい）。さらに、通っても効果が無い。ひたすら、親を平日に仕事を休ませ、電話をかけ、負担を増やしているだけにみえます。 ・先生による。 ・実感はない。 ・連絡メールの活用、電話でのフォローもあり、感謝しきれない。 ・先生方は良くしてくれていると思いますが、時々これでいいのかな？と疑問を持つことがあり、正直頼りないかなー？と思う事があります。			
回答	・療育場面やサービスの提供の記録（連絡ノート）、電話でのやりとりの中で、保護者と意思の疎通や情報伝達を行っています。引き続き、相談したい事や伝えたい事がありましたら、サービス提供の記録（連絡ノート）や電話等を通して、グループ担任にお伝えください。			

設問１８：定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか

項目別%	はい：６９．０％	どちらでもない：８．６％	いいえ：１．７％	わからない：１９．０％
ご意見				
回答	・子ども発達センター事業のお知らせは、まちだ子育てサイトで周知しています。 ★町田市子ども発達センターのご案内（まちだ子育てサイト内） アドレス：https://kosodate-machida.tokyo.jp/mokuteki/3/5/8691.html ＱＲコード			

設問１９：個人情報の取扱いに十分注意されているか

項目別%	はい：７５．９％	どちらでもない：６．９％	いいえ:０．０％	わからない:１５．５％
ご意見	・どうしても、ほかの親に聞かれてしまう状況あり。（週１）			
回答	・週１日通園の日々の申し送りについては、より個人情報保護を図る観点から、療育室に一人ずつ保護者に入室してもらう方式に変更しました。 ・今後も個人情報の取り扱いに十分に注意しながら、療育を進めてまいります。			

設問２０：緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか

項目別%	はい：７４．１％	どちらでもない：５．２％	いいえ：３．４％	わからない：１５．５％
ご意見	・保護者への周知説明はされていないように思う。 ・これから引き取り訓練や話を聞いて学んでいきたい。自衛消防訓練の見直し内容は保護者も知っておくべき内容があれば、詳しく教えてもらいたい。			
回答	・自衛消防訓練の年間計画に基づき訓練を実施し、親子活動日の訓練や予告なし訓練等を計画実施また、災害時に必要な物品の使用方法、避難時の誘導や対応について確認しています。			

設問２１：非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

項目別%	はい：８１．０％	どちらでもない：１．７％	いいえ：０．０％	わからない：１５．５％
ご意見	・そんなに起こり得るのを想定して親に持参させるのはどうかなと思う。非常事態が起きたとき園にも行けないだろうし。			
回答	・療育中の災害に備え、防災頭巾、非常時用衣類のお預かりをしています。 ・自衛消防訓練の年間計画に基づき、地震や火災等を想定した避難訓練を月１回実施しています。また、親子活動日の訓練や１０月の引渡し訓練では保護者の方にご参加いただいています。今後も訓練の振り返りを行いながら、適切な実施に努めてまいります。			

設問２２：子どもは通所を楽しみにしているか

項目別%	はい：９１．４％	どちらでもない：５．２％	いいえ：１．７％	わからない：０．０％
ご意見	・嫌がることなく楽しみに通っています。居心地のいい場所なんだなと感じてます。 ・基本的には楽しく通っていますが、お友達とトラブルがあったり、痛い目にあったりすると、以前に比べて行き渋ることも増えて来ました。 ・毎日楽しみにしています。ありがたいです。 ・通園バスに乗ることも楽しみにしている。 ・毎日、楽しく登園しています。 ・年度が代わり、きが乗らない日が多い。 ・楽しみにしていて、満足している様子です！			
回答	・お子さんの喜ぶ姿や成長の過程を見守れることが職員の励みになっています。これからもそれぞれのお子さんに合わせた環境を整え、療育を進めてまいります。			

設問２３：事業所の支援に満足しているか

項目別%	はい：８６．２%	どちらでもない：１０．３%	いいえ：１．７%	わからない：０．０%
ご意見	・日々の的確なご支援のおかげで本人が自力でできることが格段に増えました。また、いつでも相談に乗っていただけるので、親も支えられており、感謝しています。 ・使っているものの古さを感じる時がある。 ・満足はしているが先生によって差があるなと思うことはある。 ・子への効果が無いです。親への負担が多すぎます。(平日の昼間のみの連絡、面談、親の呼び出し。対面、電話のみの連絡等。土日や夕方の開催やITを使った連絡・伝達方法（動画配信含む）など、民間と比べても工夫の余地があると思います。) ・日中一時支援みたいなものが、同じ事業所にあると更に助かります。 ・支援自体には満足しているが、まだ通って数ヶ月しか経っていないのにアンケートは難しい。 ・いつも温かく見守ってくださりありがとうございます。 ・先生によってだいぶ支援の差があるのは気になるところ。自分もセンターの方に甘えてきているので、あまり言えないのはあるけど、できる限り先生の支援方法を統一していただけるとありがたいです。ある先生はたくさん子供の個性を理解して色々と接してくれるけど、そうでない先生は見ているだけの事も多かったりなかなか接して(抱っこやかけっこ等)いただけないので残念に思う。 ・発達を促す日々の積み重ねに先生方の熱意と愛情を深く感じ、とても感謝しています。 ・週１クラスもできればバス運行していただきたいです。(例：駅から直行バスなど) ・屋外の活動がほぼないことが不満です。 ・週５通園したいくらいです！いつもありがとうございます。 ・先生とスタッフさんとかが分からない所をちゃんと説明してくれます。 ・先生方は良くしてくれていると思いますが、時々これでいいのかな？と疑問を持つことがあり、正直頼りないかなー？と思う事があります。			
回答	・日頃より当センターの支援にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。 今後もお子さんにとって、より良い支援を行ってまいります。 ・面談については、WEB開催も選択できるよう進めております。			

その他のご意見

ご意見	